

は
が



特技のハーモニカを交え皆さんと合唱。
中野さんは穴栗市男性介護者の会の代表も
されています

『原ささゆりの会』は、自治会を
活気付けたいとの思いから、12名の
女性が集まり結成され、子どもか
らお年寄りまで誰でも気軽に集え
る居場所づくりをめざし、公民館
を開放し活動しています。

午前中はお年寄りを中心に講演
会や軽食と回らん、午後には学校
帰りの子ども達も立ち寄ります。

2月の会では、山崎町の中野剛
志さんを招き、「男性から見た第二
の人生」をテーマにご自身の介護
体験や生きがいを持つことの大切
さなど話をうかがいました。



「ただいま!!」元気な声でスキー教室から子どもたちが帰っ
てきました

この日は、男性の参加者も多く
「考えさせられるな。涙が出たわ。」
との声が多く聞かれました。

毎回開催のために、参加者の意
見を聞き地域の抱える課題(二
ズ)などを相談しながら、企画され
ています。

また、自治会の行事にも積極的
に協力し、公民館の改装など地域
を活性化させる原動力となってい
ます。

(波賀支部 森井裕矢)

地域で介護を 考える場を

「原ささゆりの会」



原自治会特産のリンゴンジャムを
使ったジャムサンド!!

ち
くさ

介護は楽ちんでなければ… 介護ワンポイント教室

実演を交えながら、わかりやすく
お話をしていただきました。

当日は、30名が参加し、肩の凝
らない介護を学びました。

ユーモアたっぷりの説明に、会場
に溢れる笑い声。移乗を体験した
参加者からは「思ったより体重を
感じずに移動ができた」「やり方
がわかりやすかった」などの感想
も。

3月4日
(木)千種保
健福祉セン
ターにおい
て、介護をさ
れている方
や介護に興
味のある方
を対象に「介
護ワンポイン
ト教室」を開
催しました。

昨年好評
だった生活
介護研究所
の福野初夫
氏をまねき
在宅での介
護に役立つ
ポイントや



「正しい手の抜き方は、在宅介護の場合、絶対必要です」



「介護もどんどん進化しています」「苦しむ介護はもうやめに…」

ひとりで背負いこまない、頑張り
すぎない介護ができるよう支援し
ていきます。

(千種支部 小原志のぶ)

読者の
感想より

ちくさのわいわい喫茶にがんばっておられる人たちの話を読み、私達も今年6年目に入るので頑張って行ければと思います。社協の方が私の近所へ来られて病院への送り迎えをして下さっており、ありがたいなあと思っております。大変な仕事ですね。(波賀町 女性)